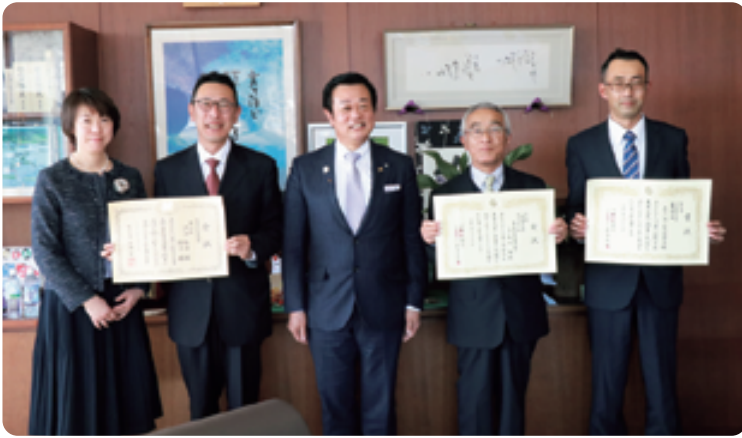


第1回栃木県農業大賞表彰

那須高原こたろうファームが栃木県知事賞を 廣木さん夫妻と峯岸地区農地維持組合が特別賞を受賞



写真左から渋江陽子さん、渋江和彦さん、平山町長、松本隆さん、廣木一央さん

第1回栃木県農業大賞の「芽吹き力賞」で、那須高原こたろうファームの渋江和彦さん（大日向）、陽子さんが栃木県知事賞を、「農業経営の部」で廣木一央さん（稲沢）、佳奈子さんが特別賞（下野新聞社長賞）を、「農村活性化の部」で峯岸地区農地維持組合（代表松本隆さん）が特別賞（下野新聞社長賞）を受賞しました。

この賞は、農業経営の改善や農村地域の活性化に意欲的に取り組むことで、地域社会の発展に大きく貢献している方や、新たな着想による活動に取り組むことで、一定の成果を取めた方を、県が表彰するものです。2月12日、県庁で行われた表彰式の後、受賞報告に平山町長を訪れました。

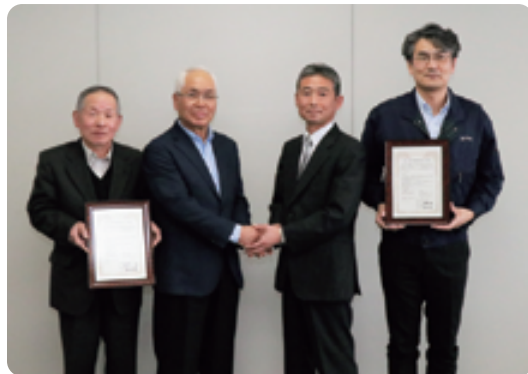
那須高原こたろうファームの渋江さん夫妻は、平成20年町に移住し、就農しました。現在は、30〜40品目、約100種類もの野菜を栽培しています。生産者の顔が見える販売を重視しており、SNSを活用しながら旬の野菜やレシピの情報を配信したり、収穫体験や畑見学などのイベントやマルシェを開催しています。

廣木さん夫妻は、県北地域では数少ない、いちご大規模経営を行っているっており、JAなすのいちご部会内でのいちご作付け面積は最も大きく、育苗方法の見直しによって、苗生産の安定を重視するとともに、管理面の向上のため経営の見直しに力を入れ、生産の安定と収量向上に取り組んでいます。

峯岸地区農地維持組合は、平成26年から、農用地の適正管理や農業用施設、水辺環境の保全活動を推進し、大切な資源を次世代へ継承していくことを目標に活動しています。今年度からは、希少種ホタルの生息監視と彼岸花の植栽活動も始めました。また、農家民泊をはじめとしたグリーンツーリズムや地域文化に触れてもらうことで、地域の魅力を多くの方に伝えていきます。

受賞された皆さまの、さらなる活躍が期待されます。

県内初 中山間地域と企業の連携協定 高瀬地区と株式会社大岩建設が連携協定を締結



写真左から渡辺副組長、薄葉組長、岩見代表取締役、木沢管理部長

県では「企業連携促進事業」として、中山間地域における交流人口の増加や地域活性化に向け、地域貢献の関心が高い企業と地域組織が連携した、新たな地域づくりや共同活動等を進めています。

2月14日、企業連携促進事業の一環として、高瀬地区集落営農組合と株式会社大岩建設（大田原市）の間で、連携協定が締結されました。同組合と同社は、平成30年から、農道のこいのぼり掲揚などを連携して行ってきました。

今回の連携協定締結により、さらなる地域の活性化と共同活動の継続に向け、連携を深めていきます。

▼問合せ

○農林振興課農政係

☎ 72 6911

○企業連携促進事業について

☎ 028・623・2334

☎ 028・623・2334

たけのこ・山菜(野生)を採取して販売する方へ

県内には未だに放射性物質の影響を受け、出荷制限がかかっている市町（那須町を含む）があります。販売前には必ず出荷制限等が

かけられていないこと、県モニタリング検査が実施されていること

をご確認ください。詳しくは、県ホームページで確認するか、お問い合わせください。

▼問合せ

栃木県北環境森林事務所

☎ 0287・23・6365